

令和5年第5回下松市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和5年5月25日(木) 午後1時30分～午後2時
- 2 開催場所 下松市役所 5階 501会議室
- 3 出席委員等
教育長 玉川 良雄
委員 江口 雄二
委員 白木 正博
委員 林 哲人
委員 木佐谷 真理子
- 4 会議に出席した事務局職員
教育部長 河村 貴子
教育次長 深野 浩明
学校教育課学事係長 村上 直子
学校給食課長 小林 政幸
生涯学習振興課長 引頭 康行
図書館長 長弘 純子
- 5 会議の書記 教育総務課課長補佐 金子 麻紀
- 6 会議録の署名委員 林 哲人 木佐谷 真理子
- 7 会議の傍聴人 0人
- 8 会議に付した議題
(1) 議案第6号 下松市社会教育委員(下松市公民館運営審議会委員併任)の委嘱について
(2) 議案第7号 下松市人権教育推進委員の委嘱について
(3) 報告第19号 下松市就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱について
- 9 会議の付議の顛末

○**教育長** それでは、本日の定例会を行いたいと思います。

本日の議事録署名委員は、林委員と木佐谷委員でお願いいたします。

それでは、早速、議事の審議を行います。

(1) 議案第6号 下松市社会教育委員(下松市公民館運営審議会委員併任)の委嘱について

○**教育長** 議案第6号、下松市社会教育委員(下松市公民館運営審議会委員併任)の委嘱についてを議題といたします。

担当のほうで説明をお願いいたします。引頭生涯学習振興課長。

○生涯学習振興課長 議案第6号、下松市社会教育委員（下松市公民館運営審議会委員併任）の委嘱について、提案説明をいたします。

資料の1ページになります。

今回は、学校長、それと団体長のうち、2名に交代がございましたので、当該団体からご推薦いただいている方について、新たに委嘱するものでございます。

4月1日付の人事異動により、下松高等学校の校長に着任された柴崎太志さん、団体長の交代から下松市小中学校PTA連合会会長の桑野優さん、以上2名が交代となります。併せて公民館運営審議会委員についても委嘱ということになります。

説明は以上でございます。

○教育長 それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等がありましたら、お願いいたします。

質問はありませんか。ないようですので、採決いたします。異議はございませんか。異議なしということで可決してよろしいでしょうか。それでは、全員異議なしということで可決いたします。

（2）議案第7号 下松市人権教育推進委員の委嘱について

○教育長 続きまして、議案第7号、下松市人権教育推進委員の委嘱についてを議題といたします。

担当のほうで説明をお願いいたします。引頭生涯学習振興課長。

○生涯学習振興課長 議案第7号、下松市人権教育推進委員の委嘱についてご説明をいたします。

資料は、2ページになります。

下松市人権教育推進委員の設置規則第2条により、委員18名以内で組織する会議でございます。

新任の方につきましては、2ページの表で新任・再任の欄に新・再と記載しております。

新任の方は、毎年4月1日付の人事異動や団体の変更に伴うものでございます。

任期は1年となっておりますので、全員について、毎年、委嘱することになっております。

令和5年の6月1日から令和6年の5月31日までの1年間となります。

説明は以上でございます。

○教育長 人権教育推進委員の委嘱について説明がありましたが、これにつきまして、ご質問、ご意見等がありましたら、お願いいたします。

意見はございませんか。白木委員。

○委員 今定数が18人以内と言われましたが、今、数えたら15人ですが、特に支障はないわけですね。

○教育長 引頭課長。

○生涯学習振興課長 特に人権教育の推進につきまして、支障があるということはございません。

○教育長 そのほか、ご質問はございませんか。林委員。

○委員 名前が人権教育推進委員ということになっていますので、当然、学校関係はもちろん入っていますけれど、所管は生涯学習振興課だけではなくて、学校教育課も当然関わっているということでしょうか。

○教育長 引頭課長。

○生涯学習振興課長 学校教育課のほうも学校教育における人権教育を進めていくという立場から、この会議に参加しております。

○委員 事務局として参加ですか。

○生涯学習振興課長 はい、事務局としての参加となります。

○委員 分かりました。ありがとうございます。

○教育長 そのほか、ございませんか。ご意見ご質問がないようですので、採決いたします。異議はございませんか。異議なしということで可決したいと思います。可決してよろしいでしょうか。では、可決いたします。

(3) 報告第19号 下松市就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱について

○教育長 最後になりますが、報告第19号、下松市就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱についてを議題といたします。

担当のほうで説明をお願いいたします。村上学事係長。

○学校教育課学事係長 報告第19号、下松市就学援助費交付要綱の一部を改正する要綱について報告いたします。

資料は、3ページになります。

これは、令和5年度から国の要保護児童生徒援助費補助金の予算単価が改正されたことに伴い、本市の就学援助費交付要綱の別表第1に定める新入学児童生徒学用品費の単価を改めるものです。

就学援助費は、経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して交付するものであり、種類として、学業用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学業用品費、通学費、修学旅行費、学校給食費、医療費があります。

年間の交付額は、国の要保護児童生徒援助費補助金の単価に準じて定めており、今回、中学校1年生に対して交付する新入学児童生徒の学用品費の単価が6万円から

6万3,000円に改定されたことに伴い、市の就学援助費の単価も6万3,000円に改めるものです。

報告は以上でございます。

○**教育長** 要綱の改正に関する説明がございました。質問がある方は、挙手をお願いいたします。白木委員。

○**委員** 今年度中学校の新入学に対して変更になったということで、小学校は別に関係ないということでしょうか。

○**教育長** 村上係長。

○**学校教育課学事係長** 今年度は、新入学児童生徒学用品費のうちの中学校1年生に対して支給する単価についての改正がありました。小学校1年生に対して支給する新入学児童生徒の単価については、令和4年度からの改正はありませんので、引き続き同じ単価で支給をいたします。

○**教育長** よろしいでしょうか。

○**委員** 小学校は、大体、幾らですか。

○**教育長** 村上係長。

○**学校教育課学事係長** 小学校1年生につきましては、単価が5万4,060円です。

○**教育長** そのほか、ございますか。よろしいですか。

○**委員** 対象はどのくらいいらっしゃるのですか。

○**教育長** 村上係長。

○**学校教育課学事係長** 令和4年の実績については、小学生は389人、中学生は211人となっております。

令和5年度につきましては、現在、申請件数が世帯数となりますけれど、399世帯について申請を受けております。まだ、児童生徒数については集計が済んでいない状況です。

○**教育長** よろしいでしょうか。

○**委員** 結構、多いので驚きました。これは増える傾向にあるのですか。

○**教育長** 村上係長。

○**学校教育課学事係長** ここ最近、年々、対象人数が減っている状況です。

○**教育長** そのほか、質問はございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、質問がないようですので、報告第19号につきまして、ご了承をよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、本日の審議を終結いたします。

～ その他報告・連絡事項 ～

○**教育長** それでは、そのほか、連絡事項等がありましたら、担当からお願いいたします。

長弘図書館長。

○**図書館長** 行事予定のところに記載しています、6月4日にほしらんどくだまつで行う科学のおはなし会について説明をさせていただきます。

議場にチラシをお配りしております。

科学のおはなし会は、今年で10回目となります。毎年やっているのですが、コロナの関係でここ3年、なかなかうまくいきませんでした。3年前は結果的に中止をし、2年前はオンラインで講師の方にやってもらって、ボランティアだけが受講をし、去年はオンラインで講師の方にやってもらって、子供たちを会場に、数を絞って入れるという形で行い、やっと3年ぶりに対面で講師の方を下松にお呼びして行うことができます。下松には博物館とか科学館がなく、この辺りでいけば、防府市のソラールとかまで行かないとなかなか機会がない中で、子供たちが科学体験をする場が少ないので、図書館で何かできないかということで10年前に始めた企画でございます。

小学校の理科の単限の中にある、空気、電気、水、そういったことをテーマにして毎年やっています。

講師の方は、土井美香子さんといい、いろいろな実験を企画し、本を出したり、テレビで発表したりするという、ガリレオ工房から呼んでおります。昨年からは横浜科学パークの学芸員の方も一緒になってやるという、とてもぜいたくな企画をすることができております。今年は、発電ということをテーマに、LEDのカードをつくろうという企画でございます。

また、小学校の理科の時間にも活躍していただいている、日立のぞみ会のボランティアも一緒にやっていることに魅力があり、下松の特徴ある企画というふうに土井先生にも言われています。

日立のぞみ会の方には6月3日に研修を受けて、4日にボランティアスタッフとして参加し、子供たちの実験の手伝いをしてもらうという流れにしています。

このボランティアの人たちは、手伝いもしてくださるし、そこで身につけたものを自分たちのイベントで多くの市民の方々に広めるという、2つの側面から活動しているところです。

日立のぞみ会の方は、新幹線を設計するプロフェッショナルな人なので、その方に少し話もしてもらうようにして、下松らしい行事ができるようにしています。今年は、発電機、電動機の仕組みということで、服部さんという新幹線の設計した方が、10分くらい話をしてくださることになっています。募集の30組はもう締め切っています。それでも電話がまだかかってくるので、お断りしているような状態です。

説明は以上です。

○**教育長** ありがとうございます。何かご質問はございませんか。よろしいですか。

○**委員** 募集は広報からも出したのですか。

○**教育長** 長弘館長。

- 図書館長** 市の広報と、図書館のホームページと図書館のチラシです。
- 委員** 日立のぞみ会の方がボランティアで応援してくださるということで、このチラシの中に、協力とかして、名前を入れられたら、いいかなと思いました。どうでしょうか。
- 図書館長** そのとおりだと思います。今後は、連携をより強く出していきたいと思います。
- 委員** お願いいたします。
- 教育長** 江口委員。
- 委員** こういった企画は、年に何回ぐらいあるのですか。
- 教育長** 長弘館長。
- 図書館長** 今のところ1回ですけれども、去年は職員がそれを身につけて、1回ほど図書館の行事の中で紹介する特別展と実験をやるということをやりました。
- 委員** とてもいいことなので、年にもっと回数を増やしていっぱいやってほしいです。
- 教育長** ありがとうございます。
- そのほか、ございますか。よろしいでしょうか。事務局から何かございますか。金子課長補佐。
- 教育総務課課長補佐** 6月の行事予定をお伝えします。
- 資料は、4ページになります。
- 6月23日金曜日の1時から定例会があります。
- 以上です。
- 教育長** 以上をもちまして、第5回の下松市教育委員会定例会を終了いたします。どうもお疲れさまでした。

午後2時00分終了